

令和7年度山形大学入学者選抜試験【解答例】	
総合型選抜	小論文
人文社会科学部	人文社会科学科

問1 段落Aの the disinformation age を 70～80 字の日本語で説明しなさい。

ソーシャルメディアが浸透し、虚偽や紛らわしい情報が政治の分断を招いたり、選挙結果に影響したり、暴力行動を引き起こしたりし、深刻な問題となっている時代。(75)

問2 段落Bの Japanese attitudes toward the internet and politics を 65～75 字の日本語で説明しなさい。

他の国の人々に比べて、日本人はオンラインでの情報を信用しない傾向が強く、オンラインでも現実の場でも政治参加の度合いが低いということ。(69)

問3 段落Cの下線部を日本語に訳しなさい。

組織的な偽情報キャンペーンが、フェイクニュースを広めるために、参入への障壁の低さやコンテンツ共有といったユーザーの行動を利用していることも含め、今日では否定的な側面に焦点が移っている。(92)

問4 段落Dで指摘されている日本政府の情報提供の問題点を、90～100 字の日本語で説明しなさい。

日本政府は事実やデータそのものを提供することには熱心だが、それら事実やデータが何を意味するのかの説明が弱く、それが敵国や政敵が埋めることができる語りの空白を作り出しかねないという問題がある。(95)

問5 段落Eの its accidental resilience should not be taken for granted について、あなたはどのように考えますか。本文の内容を踏まえつつ、あなたの知っていること、経験したことも含めて 500～600 字の日本語で自由に論じなさい。

自由記述のため、解答例は作成せず。